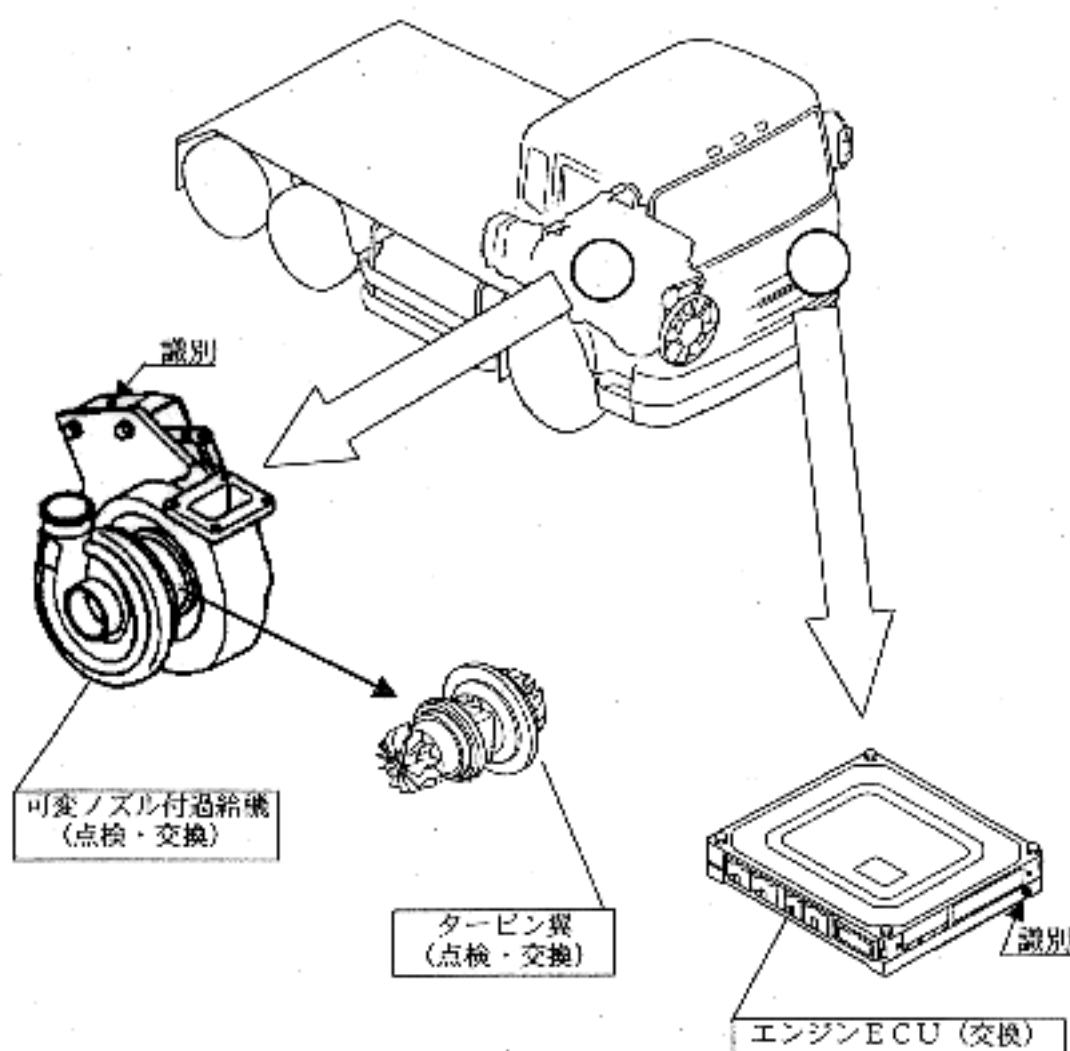


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

原動機において、過給機の電子制御式可変ノズルの開度設定が不適切なため、圧縮圧閉放式エンジンブレーキを作動させると過給機のタービン翼にガス流による過大な力が作用し、そのままの状態で使用が続けると、当該タービン翼の一部が損傷して異音が発生し、最悪の場合、黒煙が発生するおそれがある。

注：□ は点検・交換部品を示す。

改善の内容：全車両、当該可変ノズルを制御する電子制御装置を対策品に交換するとともに、過給機のタービン翼を良品に交換する。
また、タービン翼に損傷のあるものについては過給機を良品に交換する。

識別：当該部付近に青色ペイントを塗布する。